

京都精華大学

'85

大学案内

男女共学



他の大学にあって、私たちの大学にないものがいろいろあります。

第一に門がありません。小さな門柱のようなものはありませんが、門とはいえないでしょう。ですから門衛所はありません。入ろうと思えばどこからでも入れます。

大学のシンボル・マーク、徽章もありません。大学の旗もなければ、歌もありません。作らないことにしているのではなく、まだできていないのです。しかし無いほうがよいという考えもあります。

創立者はおりません。学生も教職員も卒業生も全員が創立者です。入学を希望している人は潜在的な創立者です。

この大学は一九六八年四月に京都精華短期大学として始められ、一九七九年四月に京都精華大学となり、美術学部と短期大学部英語英文科を併設しています。

しかし創立記念日はありません。いや毎日が創立記念日です。日々、新たに創立されるには、つねに旧いものが滅亡していなければならぬでしょう。真の伝統は絶えざる革新によって生まれるからです。それなら大学の理念もないのでしょうか。

それはあります。端的に「自由自治」です。これは岡本清一初代学長が提唱された言葉ですが、たいへんきびしい理念だと思えます。

ちかごろ若い世代に好きな言葉を尋ねると、「自由」や「愛」が上位を占めるそうです。自由とは、そんなによいものではないでしょうか。自由というのは危険な思想だと思います。いや危険なくらい魅力的な思想です。私たちの大学も「自由自治」を唱えているために、よいこともありますが、困ることもあります。自由とはともすれば放縱になり、勝手気侷になります。自分の自由は主張するが、他人の自由は認めないというように。

始めのべたことからいえば、「自由とはそこになにかがあるのではなくて、なにもないということだ」というジョン・サマヴィルの言葉が自由の本質を表していると思います。それは、たとえば「自由時間」というものが、そこになにも予定されていない時間を意味することからもわかるでしょう。だから逆に、その自由のなかになにかを創りだすことができるのです。私たちは、

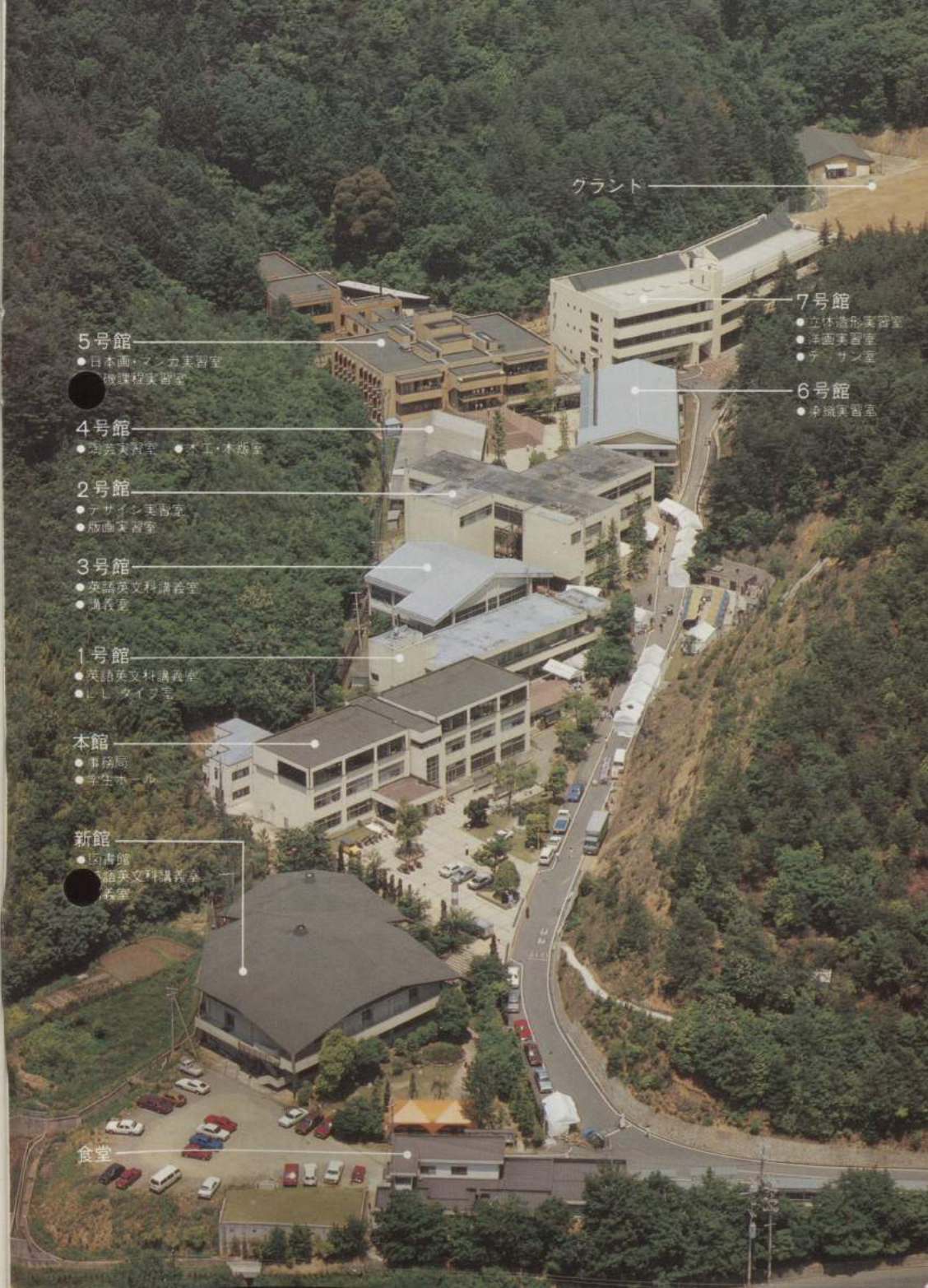


学長／笠原芳光

その自由のなかに責任や自律をつくっていただきたいと思えます。それが「自由自治」の自治ということですから。

よく「自由と責任」ということがいわれます。でも、この言葉を聞いた時、すこし抵抗を覚えないでしょうか。それは自由のなかに、すでに責任が含まれているのに、さらにそれをつけ加えているからです。

私たちは端的に「自由自治」といっています。自由はすなわち自治です。みなさんも、この大学で自由の困難と、それゆえのすばらしさを体験してみませんか。



5号館

- 日本画・マンガ実習室
- 微課程実習室

4号館

- 演芸実習室
- 木工・木版室

2号館

- アサイン実習室
- 版画実習室

3号館

- 英語英文科講義室
- 講義室

1号館

- 英語英文科講義室
- レシクティブ室

本館

- 事務局
- 学生ホール

新館

- 図書館
- 英語英文科講義室
- 講義室

食堂

グラント

7号館

- 立体造形実習室
- 洋画実習室
- デッサン室

6号館

- 染織実習室

学科課程概要

も
く
じ

3 一般教育

5 図書館

7 短期大学部・英語英文科

15 美術学部

26 美術展

28 アッセンブリー・アワー

30 学寮

32 卒業後の進路

36 キャンパスライフ

45 教職員紹介

教員組織

表 4 大学への交通案内



中国語講座

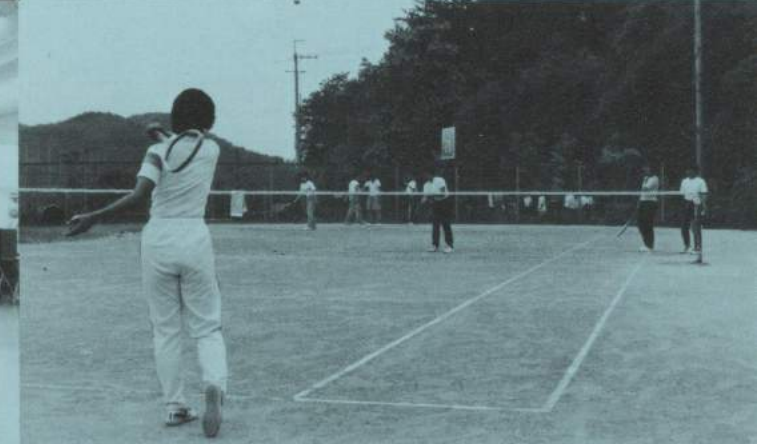
初心者歓迎!!

毎週水曜日
午後4:30から
場所 本館2F会議室
ご希望の方は 直接お申し込みください
事務局の電話 0476-22-6394
です。

中国語と始めませんか

初心者歓迎!!

毎週水曜日
午後4:30から
場所 本館2F会議室2F
ご希望の方は 直接お申し込みください
事務局の電話 0476-22-6394
です。



クラブ

- ラグビー
- テニス(軟式)
- 軽音楽
- ボランティア
- 軟式野球
- フォークソング
- セツルメント
- マスコミ研究会
- バスケット
- ワンダーフォーゲル

同好会

- 卓球
- テニス(硬式)
- 女子野球(軟式)
- バレーボール



聖書研究会

毎週水曜日
15時より
III-5教室にて

